

◇ 博物館だより ◇		
日本自動車博物館 Motorcar Museum of Japan		
〒923-00345 石川県小松市二ツ梨町一貫山 40 番地		
HP: http://www.mmjp.or.jp/	TEL: 0761-43-4343	FAX: 0761-43-4444

1. 博物館概要

北陸の空の玄関、小松空港のある石川県小松市は、加賀百万石の伝統を守りつつ近代的に発展してきた街です。日本自動車博物館は、その北陸道小松 I・C から車で約 15 分北陸加賀最古の名湯、粟津温泉と名刹、那谷寺の近くで国道 8 号線に面しております。

昭和 53 (1978) 年 11 月、初代館長前田彰三氏がその生誕の地・富山県小矢部市に日本自動車博物館を創設し、次のように語っていました。「日本が戦後 50 年経った今日、振り返ってみるとわずか 30 年にして世界の経済大国といわれるようになりました。日本の産業の主峰は何といても、自動車産業ではないでしょうか。

こうした自動車の流れをみつめ将来を知るために、温故知新のごとく日本で使用された内外の車を多くの皆様の展覧に供し、あらためて自動車時代が何であるか、真の交通発展は何か、今日の自動車時代でより一層人と車の調和のある生活の向上に少しでもお役に立ちたいとの願いから、日本自動車博物館を設立いたしました。」

本館は平成 7 (1995) 年 6 月、石川県小松市(現在の場所)に移設されました。日本最大級、27000 ㎡の敷地に赤レンガ造りの欧風古城を想わせる 3 階建ての建物です。内部は中 2 階、中 3 階の 5 層フロアで、エスカレーター、エレベーターも完備されています。

変わったところでは、各階にあるトイレがあります。個々の便器が世界各国から集めたもので、それぞれに国名のプレートが付いています。また同じ敷地内に明治の洋風建物もあり、明治・大正・昭和の資料が展示されています。



明治記念館



世界のトイレ



日本自動車博物館全景

2. 展示車の概要

の車や親しまれた国産車、外車の大衆車、名車まで、その時代とともに人々と一緒に生きてきた車たちをゆっくりとご覧いただけます。歴史を作った車から、懐かしいくるまなど楽しいっばいに広がる“タイム CAR プセル”をご堪能ください。

① 1F<中 1F>フロアのご案内

時代とともに生き抜いてきた大衆車、名車の世界。

- ・ ローバーの街
- ・ ボルボ・オースチンの街
- ・ 大型トラック・バスの街
- ・ フォードの街
- ・ 開拓者の広場
- ・ トヨタの広場
- ・ 車の王様ロールスロイス
- ・ ワーゲンの街

- ・ モーリスの街
- ・ イベントカー
- ・ レストラン(ローバー)
- ・ ミュージアムショップ
- ・ 1F 世界のトイレ



デムラー(ストレート・エイト)1954

② 2F<中 2F>フロアのご案内

歴史の一頁を飾った、個性あふれる車たち。

- ・ プリンスの街
- ・ ジャグワー・ベンツの街
- ・ 小型四輪トラックの街
- ・ 日産の広場
- ・ 威容を誇る車たちの広場
- ・ ヨーロッパの広場
- ・ ミニチュアカーコーナー
- ・ バイクの街
- ・ 人力車の街
- ・ 輸出の先駆者の街
- ・ 手挽ポンプの街
- ・ コニーの街
- ・ ホンダの街
- ・ スズキの街
- ・ ダイハツの街
- ・ 2F 世界のトイレ



くろがね四起(1941)

③ 3Fフロアのご案内

今もエンジンの咆哮が、魂をゆさぶる名車。

- ・ スバルの街
- ・ 三輪トラックの街
- ・ 三菱の街
- ・ いすゞの広場
- ・ 日野の広場
- ・ スポーツの広場
- ・ マツダの広場
- ・ 3F 世界のトイレ



トヨタ 2000GT(1967)

【博物館案内】

所在地：〒923-00345

石川県小松市二ツ梨町一貫山 40 番地

TEL:0761-43-4343 FAX:0761-43-4444

開館時間：AM.9:00~PM.5:00 (12/29~12/31 休館)

入館料：大人(中学生以上) 1000円
 小人(小学生) 500円
 団体割引あり(20人以上 1割引)

見学方法：館内は自由にご見学していただくようになっています。各コーナーに説明用のテープがあります。

交通経路：JR 加賀温泉駅より車で15分
 JR 粟津駅より車で10分
 北陸自動車道 片山津ICより15分
 小松ICより15分

詳細情報：ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/>

(文責:大湊加市)